

**ひとり言****津江月 実**

親として自分の役目は何だろう。酒を飲みながら時々考える。思考回路が単純な為、いつも辿り着く結論は「心を育てる」である。私とラグビーの出会いが昭和46年、現在の勤務先で同好会に入会したのがきっかけであった。時は流れ昭和59年、現在の裾野ラグビースクールが誕生した時、子育ての道具としてラグビースクールに関わることを決意し、2人の息子の成長を楽しみにした。現役沼工生の真澄は、その翌年この世に誕生した。小学校時代のスクールでの活動、中学校時代の部活動の合間を縫っての活動。いつの頃からか、所憲之さんが話す「静岡国体」を意識するようになったと思う。しかし、高校でのラグビー選択には、決断に期間が必要だった。

中学校時代の陸上部、苦しい練習の中で自分の成長を認識した。着実に伸びる記録に自分の可能性を見出し、その先に希望を持ったとしても不思議ではなかった。迷った末のラグビーへの決断も、自分の可能性を信じてのことだったと思う。「人を信じ、自分を信じ、努力をすれば必ず成長する。そして、信頼からは素直な心が生まれる」その心を育てることが冒頭の親の役目だと思っている。勿論、親も素直な心を持たねばならない。子供が頑張れば、親も頑張れる。その為の努力は惜しまない。

いよいよ、10月は「NEW!!わかふじ国体」、選手としてボランティアとして立場は異なれども、裾野競技場で顔を合わせることに僅かの夢を抱いている。

**「裾野ラグビースクールの活動内容」****所 憲之**

裾野ラグビースクールは、今年20周年を迎えます。裾野市は国体少年の会場になっているため、常に国体を意識した活動を行なってきました。1990年には県内で初めての中学部を設立し高校への橋渡しをしてきました。卒業生は東海大工業、一高(現翔洋)、聖光学院、沼津工業高、桐陽等へと進学しラグビーを続けています。練習ですが、小学生は形にこだわらず自由に走られます。いわゆる鬼ごっこです。中学生になって初めて力強さと突破能力の向上を目指します。これらが裾野市ジュニアスポーツ教室ラグビーの部に発展していきました。グラウンドもやすらぎ広場が使えるようになり月3回のペースで土曜日(9:30-11:30)の2時間汗をかいています。また、タグラグビーの導入により活動が親子でまた年齢に関わらずラグビーを楽しめることができるようになりました。メニューはボールを使ったハンドリングゲームをリレー方式で行なっています。その後は3対3のアタックディフェンスを学年ごとに行ないます。この攻防は低学年ほど強烈です。そして最後は親子タグラグビーです。トライの人数で勝敗を決めるので、その日入った人でもトライして帰っていきます。誰もさぼる人はいません。初心者もトライして帰った後またやりたくなる、そんなラグビースクールです。今年で5回目になる市民タグラグビーの定着とわかふじ国体を成功させる(静岡が最後まで残る)ことが裾野RSの発展、いや静岡ラグビーの発展につながると思っています。ガンバレ静岡!!!

**「わかふじ国体アナウンサーとして」****鈴木沙紀**

私がラグビーというスポーツを知ったのは小学校の時です。弟がラグビーを始めたのがきっかけです。私は小さいときからスポーツをする事また、スポーツ観戦が好きだったのでよく見に行っていました。初めは全くルールもわからずつまらなかったけど、徐々にルールを知っていけばいくほどラグビーのおもしろさがわかってきました。

今年の国体は静岡で行われるということで、絶対観に行こうと思っていました。国体のアナウンサーを任された時、嬉しさと不安が入り混じっていました。アナウンスをするという事は、ルールをしっかり理解していないと即座に対応できない訳だから、最低限のルールしか知らない私は出来るのだろうかという不安になりました。だからアナウンスを任されたときから、いろいろな試合を見に行く様にし、また、テレビも見るようにしました。少しずつルールを覚えてきたのでラグビーが更に楽しくなってきました。

限られた人にしかできないチャンスなので頑張ろうと思います。

**「レフリーとして」****近藤寛雅**

昨年B級レフリーになったのはいいですが、なかなかうまくならないのが悩みの種です。さて、国体を今年の秋に控えていますレフリーの立場から一言書かせてもらいたいと思います。最近、C級の宮川君というレフリーに東部リーグでレフリーをお願いしました。3年前にC級を取ったのですが、試合でレフリーをやる機会がなくて久しぶりにやってみたくてのことです。自分がレフリーを始めた頃を思い出しました。自信がなくておろおろしたり、ゲームが荒れて落ち込んだり・・・(今でもうまくできなくて考えたりすることがありますけど)。何年前の県クラブ選手権の打合せである人が「レフリーを始めたばかりの人はゲームをぶち壊す。」と言ったの聞いてかなり頭に血がのぼったこともありました。それでも自分がレフリーを続けていられるのは、NPOをはじめとするたくさんの方々からの応援、協力があったからだと思えます。この場を借りて改めてお礼を言いたいと思います。

私はレフリーは周りが育てていくものだと思うのです。「レフリーをやろう!」という人ははっきり言ってあまりいないと思います。うまくできて当たり前、失敗すれば叩かれる、損な役です。しかし、レフリーがいなければ試合はできません。それをプレーヤーは良く考えてほしいのです。どのレフリーでも試合をぶち壊そうなんて思っている人はいないものです。新人レフリーがいきなりひどく文句言われたり、上手くないからといって試合を割り当てなかったりすると、レフリーは育たないと思います。自分の場合は周りが我慢して使ってくれたのでそれなりのレフリーになれたのだと思います。これからもレフリーをやりたいという人が出てきたらみんなで応援しましょう!自分では無理かもしれませんがB級より上のA1、A級レフリーが静岡の東部から出たらすごいことだと思います。「こいつは俺たちが面倒見てやったからここまでなったんだ」なんてTVの中継を見ながらみんなで言えるようになったらいいと思いませんか?

自分自身もどこまでやれるかわかりませんが、行けるとこまで行ってみたいと思います。今年最初は最初に書いた通り国体があります。NPO会員の方々、そうでない人もみんなで盛り上げて成功させましょう!!

**ラグビーへの想い****飛龍高校ラグビー部 稲村俊之**

ラグビーというスポーツは、1チーム15人で行われます。しかし、私の高校のラグビー部は人数が少なく、単独では試合に出ることが出来ない為、桐陽高校の生徒さん達と一緒に練習しています。それでも、まだギリギリの人数です。出来ることならば、飛龍高校も桐陽高校もメンバーを揃え、それぞれが単独のチームとして活動することが出来るようになればと思っています。ラグビーは僕にとって最高のスポーツです。これからもこのスポーツ一筋で頑張っていこうと思っています。

**第51回静岡県高校総体ラグビーフットボール競技 Apr,19~Jun,8****【予選リーグAブロック】...上位2チームが決勝トーナメントへ進出**

	東海大翔洋	常葉橘	沼津工	湖南	焼津水産	勝	負	順位
東海大翔洋		61-0	31-3	90-0	43-14	5	0	1
常葉橘	0-61		5-46	31-26	76-0	2	2	3
沼津工	3-31	46-5		48-17	64-5	3	1	2
湖南	0-90	26-31	17-48		48-10	1	3	4
焼津水産	14-43	0-76	5-64	10-48		0	4	5

**【予選リーグBブロック】...上位2チームが決勝トーナメントへ進出**

	聖光	浜松工	静岡工	清水南	静岡高	勝	負	順位
聖光		30-24	14-5	34-0	10-8	5	0	1
浜松工	24-30		40-28	43-12	14-10	4	1	2
静岡工	5-14	7-31		29-40	10-10	1	3	4
清水南	0-34	12-43	31-7		5-18	2	3	3
静岡高	8-10	10-14	10-10	18-5		1	3	5
桐陽・飛龍 静岡	5-31	7-45	14-23	7-40	5-3	1	4	6

**【決勝トーナメント】...上位2チームが東海大会進出**

6/1(翔洋G) 東海大翔洋 73-0 浜松工  
沼津工 8-29 聖光  
6/8(裾野G) 沼津工 12-17 浜松工 (3位決定戦)  
東海大翔洋 43-7 聖光 (決勝)

**沼工、桐陽・飛龍各校HP絶賛公開中****沼工ラグビー部 HP : <http://www.nrugby.com>**

~沼工のホームページは新しくなりました!~

沼工ホームページは2003/4/19にドメインを取得し、NRUGBY.COMというアドレスに変わりました。変わったものはアドレスだけでなく内容もごちゃごちゃした物からスタイリッシュな物に進化しました。進化したホームページを見て沼工の事をいっぱい知ってください。 管理人：芹澤真一

**桐陽・飛龍ラグビー部 HP : [http://as.cool.sh/~t-h\\_rugby/](http://as.cool.sh/~t-h_rugby/)**

~合同チームの頑張る姿を紹介してます~

少ない人数でも頑張っています。毎月監督一押し今月の顔更新中監督の本音がポロリと出てしまう監督のつぶやき好評連載中!!是非是非見て感想をメール・BBSにてお聞かせください。 応援宜しくお願いします。 管理人：中村ミキ

**ラグビー部に入って**                      **飛龍高校ラグビー部 土屋龍平**

僕が飛龍高校でラグビー部に入ったきっかけは、入学当初先輩に声をかけられたことです。ラグビー部の先輩はどの人も優しく、僕が判らないことがあると丁寧に教えてくれます。先日、生まれて初めてのラグビーの試合がありました。試合は練習とは全く違い、自分が思ったようなタックルができずとても悔しかったです。これから練習を積み、試合でうまくタックルができるようになっていきたいと思っています。

**僕とラグビー**                                      **沼津工業高校ラグビー部 前田銀平**

2003年、6月8日(日)裾野競技場。僕ら、沼工ラグビー部の春は終わった。春の大会3位決定戦、相手は浜松工業。接戦だった。試合前みんなで円陣を組み、キャプテンの山崎が言った。「試合中、声だけは切らすな！」沼工ラグビー部の課題だった。僕は試合中、苦しくなったとき、その言葉を思い出して自分自身にそしてみんなに声をかけた。今までやってきた試合の中で、一番声の出した試合だったと自分では思う。結果は12対17。1トライ差だった。試合後、僕は悔しくて顔を上げられなかった。しかし、僕たち沼工ラグビー部の目標は、春じゃない。秋の大会だ。秋に勝って、花園に行くのは『沼工ラグビー部』。沼工ラグビー部は花園に向けて動き出した。

**沼工DNA**                                      **沼津工業高校ラグビー部コーチ 安井 健**

沼工ラグビー部の朝は早い。朝練開始時刻は7:30である。しかし7:30に来る者は少ない。沼工ラガーの多くは7:00前後には朝練をスタートする。早い生徒は始発に乗って6:40には朝練を始める。その朝練で沼工ラガーは自分に足りないものを満たそうと頑張っている。その多くは、快適な音楽に合わせてひたすらにバーベルを差し上げ、ウェイト・トレーニングに精を出している。走力不足を感じている選手は鬼のような形相とスピードでインターバル・トレーニングに励んでいる。タイヤを牽き、押している生徒もいれば、一心にパスを放っているSHもいる。ライン・アウトで自分の投げるボールに磨きをかけているスロワーもいれば、ネットに向かって黙々とボールを蹴り続けているBKもいる。ケガ人も自分のできるトレーニングを自分に課している。  **事例を出せばキリがない。より強い自分を目指して、より強い沼工を目指して、そして何よりも花園を目指してひたむきに頑張っている沼工ラガーの姿が早朝の沼工グラウンドにある。自分の意志で自分に負荷を与え自分を鍛えている、こうしたひたむきな沼工ラガーに私は敬意を表する。『おまえら、すごいよ』と感動すら覚える。私も今では6:00には自然と目が覚めてしまう。我が生徒の自主的なトレーニングに付き合い、彼らを見守るのが自分の使命だと思うからだ。愛車をぶっ飛ばし沼工に着くと、沼工一番乗りの生徒から『おはようございまーす』とか『ざあす』という元気のいい挨拶がかかる。教師になって良かったなぁと思う一瞬である。4月に入部した金の卵の1年生も、私たちコーチ陣が何も言わないのにすでに自分の意志で朝練を開始している。**

沼工ラグビー部には、宮司監督をはじめ、安井部長、村上コーチ、佐野トレーナーの四人の若い指導者がいる。僕たち沼工ラグビー部はとても恵まれていると思う。グラウンドやウェイトルームもあり、とても良い環境でラグビーをさせてもらっている。周りの期待に答えるためにも、今、沼工ラグビー部は花園に向けて練習を頑張っている。だが僕は「勝つ」為に必要なのは練習だけじゃないと思う。安井さんがよく僕達に言う『ラグビーの神様』は僕もいると思っている。そのラグビーの神様は僕達の日頃の行いを見ているのだと思う。沼工ラグビー部員の中にはYシャツを出したりズボンを下げたりする人もいるが、僕達がやっているのは紳士のスポーツ『ラグビー』だ。そういうところもラグビーの神様はきっと見ているはずだ！！

僕が最上級生として沼工でラグビーをやるのもあと数ヶ月しかない。だからこそ、時には優しく時には厳しく指導して下さった先輩達、そして僕らについて来てくれた後輩達のためにも、三年間やってきたことを全て出し尽くし、悔いの残らないようにしたい。絶対花園に行くので、僕達沼工ラグビー部を応援してください！！

こうしたひたむきな沼工ラガーを目の当たりにする度に、どうしても思い出さずにはいられない一人の男がいる。

**ラグビーを通じて感じたこと**                                      **沼津工業高校ラグビー 菊間 完**

学校が始業してから1ヶ月もたたないうちに謹慎処分を受けました。僕はこの謹慎期間中にこのままではいけないと思い、ラグビー部に入部することを決めました。入学当初は部活をやるつもりはありませんでしたが、謹慎中にラグビーを通じて自分を変えたいと思ったのです。そんな僕を先輩方や先生方、部員達はあたたかく受け入れてくれました。誰一人として僕のことを特別な目で見ない人はいませんでした。周りがラグビー部員の1人として見てくれたことが素直に嬉しかったです。感謝の意を表すとともに、人一倍練習に励み、競争心を高めることによってチームの雰囲気をよくしていきたいです。卒業後、後悔することのないように、自分に今、何ができるのか、何をすべきかを常に考え、ラグビーを愛し倒していきたいです。そして、沼工ラグビー部に携わっている全ての人に『ありがとう』が言いたいです。沼工ラグビー部最高！！

その男の名前は『松林優哉』 2001-2002年の沼工ラグビー部キャプテンである。『ラグビーのためなら全てを犠牲にできる』がモットーの松林は、練習で手を抜くことを知らない。1時間以上続く100mランパスでは最初からラストまで全力で走り切る。その時、もう限界に達している後輩たちに声をかけることを決して忘れない。脳震盪であろうが肉離れであろうがどんなに体調が悪くてもゲームで100%全力を尽くし、自分より一回りも二回りもデカイ相手にタックルして負傷退場させてしまう。松林は、私が「マツ、明日朝練何時に来る？」と聞くと、「7:00に来ます」と答え、私が「それじゃ、オレは6:59に来るわ」と言うと、「じゃあ、6:58に来ます」と返答し、実際翌朝には6:45には来ていて私がトレ室に着いた時には黙々とベンチ・プレスをしている奴なのである。先輩にはかわいがられ、同輩には頼りにされ、後輩には慕われている礼儀正しい好男児である。(個人的なことですが、コーチとしてでなくプレイヤーとして松林とラグビーすることが私の夢だったんですが、5/25の東部リーグで実現しました。)

**今年度の抱負**                                      **沼津工業高専ラグビー部主将 鈴木智也**

二年前、「ラグビー部に入ったから」と両親に報告した時、両親は心配して、「やめなさい」と言った。サッカーや野球など、いろいろなスポーツを経験してきたけれど、そんなことを言われたのは生まれて初めてだった。それほど激しいラグビーというスポーツに深く関わり始めると、やはり密集プレーがとても怖かった。できれば痛くない、激しくないプレーをしたいと思いながら練習をしていたことを覚えている。そんな自分が、今年から沼津高専のラグビー部部長を務めているのは、部員や顧問の先生方、ラグビーを通じて知り合った人達、そしてラグビーというスポーツが僕を大きく成長させてくれたからだと思う。自分がこの部活を引っ張っていきたくいと思うようになったのも、ラグビーがとても魅力的なスポーツだったからだ。One for All, All for Oneの気持ちを強く持てるようになったのも、ラグビーを始めてからだ。沼津高専ラグビー部は、僕が入部した頃部員が二人しかいなかった。しかもその先輩達はその年で高専を卒業してしまった。今は部員が14人になったが、ここまで集めるのに二年もかかってしまった。だから、どうしてもこのメンバーで公式戦に出場したい。部活を立て直した部員全員が公式戦に出場するチャンスは今年が最後だから。そんな部員全員の気持ちを軸にして、今年僕達は悔いのない頑張りをしたいと思っている。NPO法人「静岡東部ラグビーコミュニティ」にも参加させてもらえる環境で、学ぶことは沢山あり、チーム力を上げる格好のチャンスである。環境は整っているし、部員もあと少して15人揃う。ラグビーをする仲間や先生の中で、個人個人がしっかりと学ぶ気持ちを持ち、技術面と精神面共に、今年のチームが大きく成長することを期待している。

朝練であれ、放課後の練習であれ、ゲームであれ、現役沼工ラガーたちと行動を共にしていると、最高の男・松林のDNAが着実に受け継がれていることを確信する。コーチとしてラグビーに携わっている者にとって最高に嬉しいことだ。

松林のDNAを受け継いだ沼工ラガーはこの春の県総体で4位という結果に終わり、とてもくやしい思いをした。しかし秋の本番までにはまだ時間がある。突然変異するには十分すぎる時間だ。松林+山崎DNA、松林+津江月DNA、松林+篠寄DNA、松林+小野寺DNAなどの進化した沼工DNAが新たに誕生することを期待し、信じている。

沼工ラガーたちよ、秋に最高の男に最高の報告をしような！！！！

**ラグビー川柳**

一 好きな娘に                      いつもとられる                      オフサイド  
 (沼工爆笑王・O野寺K吾)

二 好きな娘に                      トライ見せたが                      夢の中  
 (沼工爆笑王・O野寺K吾)

三 好きな娘の                      視線感じて                      脳震盪  
 (沼工爆笑王・O野寺K吾)

四 プロップが                      光り輝く                      ご飯時  
 (沼工爆笑王・O野寺K吾)

五 スクラムや                      ああスクラムや                      スクラムや  
 (沼工・O野“豆知識王”H人)

六 オフサイド                      とつたわたしが                      オフサイド  
 (レフリー某)

七 デラさんの                      ジャージのにおい                      ペナルティ  
 (修善寺の珍獣)

八 デラさんの                      キャップのにおいも                      ペナルティ  
 (修善寺の野獣)

九 きてないよ                      おまえのおしは                      おれのけつ  
 (サモア二号)

十 ゲーム前                      生徒の顔が                      男になる  
 (塾長)

～編集後記～

ご寄稿いただいたみなさまの文はどれも魂のこもった名文で、ラグビーに対する熱い気持ちが伝わってきます。ご寄稿ありがとうございました。また、スパー・ブライント・タッチを駆使し、自分の体のようにWordを使いこなす東芝機械RFCマネージャー・中村ミキさんの協力なしには編集作業は全く成り立ちませんでした。ご協力ありがとうございました。

(塾長)